

ナウマンゾウ

約30万～2万年前の日本に生きていたナウマンゾウについて



主な展示物

ナウマンゾウ骨格のレプリカ／ナウマンゾウの生体模型／ラットの骨格／ナウマンゾウの臼歯（大沢野産）／入善沖の海底林（カエデの樹根）



ナウマンゾウの臼歯（大沢野産）



ラットの骨格



入善沖の海底林

展示コーナー（パネル名）

- 1 ナウマンゾウとネズミの骨格比較
- 2 ナウマンゾウの歯の生えかわり
- 3 ナウマンゾウの移動
- 4 ナウマンゾウとマンモスの違い
- 5 ゾウの種類と進化
- 6 足の太さと体の大きさ
- 7 ナウマンゾウの絶滅

関連する科学博物館の教材など

- 1 移動ミニ博物館：該当なし
- 2 とやま・サイエンスガイド：P24-25
- 3 とやまと自然：12号、14号、17号、25号

関連する教科書の単元

小4			
東書	理科4	4	動物のからだのつくりと運動
学図	理科4	11	人のからだのつくりと運動
中学			
東書	科学2上	2-3章	地層から読みとる大地の変化
東書	科学2上	3-2章	動物のからだのはたらき
東書	科学2上	3-3章	動物のなかま
大日本	理科2上	2-3	地層
大日本	理科2上	3-3	生命を維持するはたらき
大日本	理科2上	4-3	動物の分類